

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成28年度病害虫発生予察防除情報第1号

ばれいしょの疫病の防除対策について

ジャガイモ疫病初発時期予測システム（FLABS）によると各地点における疫病の初発時期および防除開始時期は、以下のとおり予測されますので、各圃場における発生状況に注意するとともに的確かつ、効率的な防除に努めてください。

なお、今後の予測は当所のHPで随時更新しますので参考にしてください。

記

1. 発生状況及びジャガイモ疫病初発時期予測システム（FLABS）による予測結果について
 - (1) 3月下旬の巡回調査（24筆）の結果、発生を認めなかった（過去10ヵ年発生を認めない）。
 - (2) ジャガイモ疫病初発時期予測システム（FLABS長崎モデル：長崎県農林技術開発センター）によると、各出芽日を基点とした各地点（アメダス地点）の予測初発時期は下表のとおりである。

表 ジャガイモ疫病の初発時期の予測結果（平成28年春作） 平成28年4月6日現在

出芽日	2月15日	3月1日	3月15日
長崎	4/13～23 (4/8～10)	4/15～25 (4/10～12)	—
大瀬戸	4/13～23 (4/8～10)	4/15～25 (4/10～12)	—
大村	—	—	—
島原	4/13～23 (4/8～10)	4/15～25 (4/10～12)	—
口之津	4/14～24 (4/9～11)	—	—
平戸	4/13～23 (4/8～10)	4/15～25 (4/10～12)	—
福江	4/11～21 (4/6～8)	4/12～22 (4/7～9)	—
愛野		4/15～25 (4/10～12)	—
西諫早	—	—	—

注1) FLABS長崎モデルにアメダス観測値を入力した結果

注2) 出芽日は50%出芽日

注3) 期日の上段は初発時期の予測結果を示し、下段（ ）内は効率的防除を行うための防除開始時期を示す。

注4) 表中の一は4月6日までのアメダス観測値では初発時期を予測するための要件を満たしていないことを示す。ただし、出芽の早い圃場ほど発病の危険が高いので注意する。

注5) 愛野は、雲仙市愛野総合支所（2月20日～3月30日）およびアメダス諫早（3月31日～）の観測値による予測結果

注6) 西諫早は、農林技術開発センター（諫早市貝津町）の観測値による予測結果

2. 防除対策について

(1) 本病は発病すると急激に進展し、蔓延するので予防防除に重点をおく。

(2) 1回目の薬剤散布は、ばれいしょの茎葉伸長期にあたるので上表（ ）内の時期を目安にして、浸透移行性の高いA剤を散布する。その後B剤（A剤散布14日後）、C剤（B剤散布14日後）を散布すると効率的、効果的な防除ができる（図、表）。

なお、予測による1回目散布時期が遅くなり、散布間隔が短くなる場合は、2回目（B剤）の散布を省略し、C剤を散布する。

(3) 薬剤散布は下葉に薬液が十分付着するよう十分量を散布する。

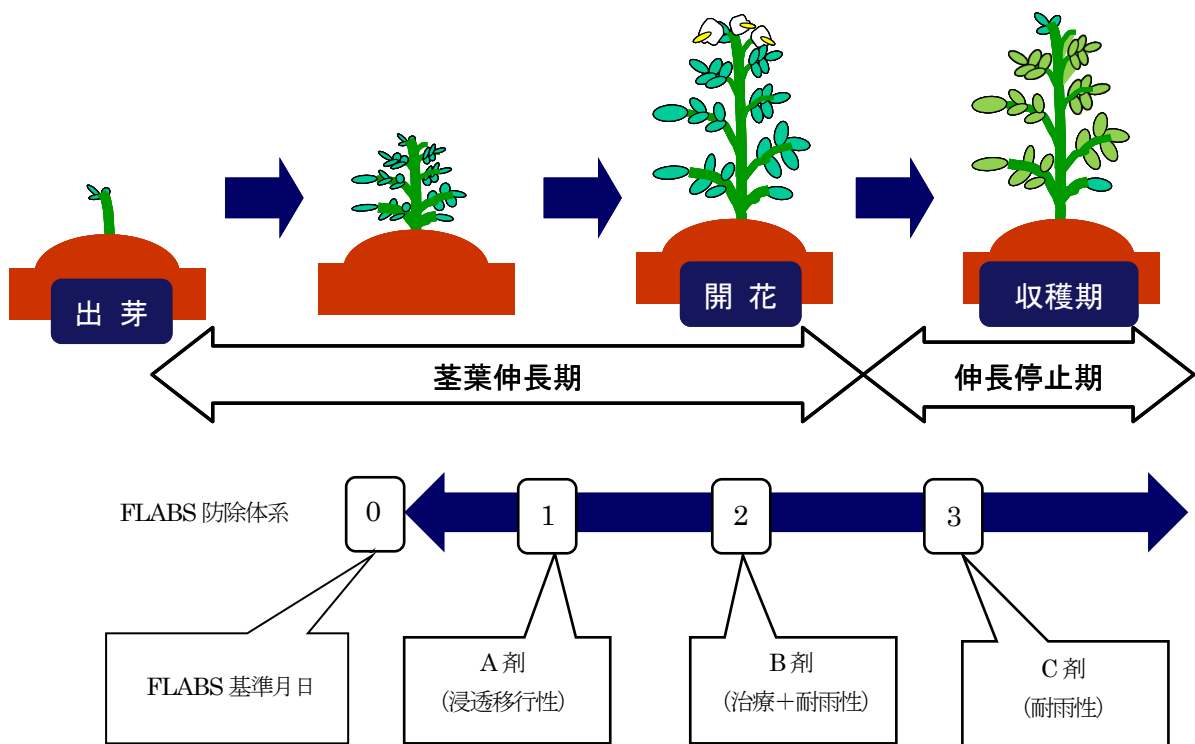


図 FLABS長崎モデルを利用した防除体系の概略

（長崎県農林技術開発センター成果情報 平成24年度第32号を一部改変）

表 ばれいしょの生育ステージ別疫病の薬剤防除体系（長崎県病害虫防除基準）

薬剤特性	A剤 (茎葉旺盛伸長期)	B剤 (茎葉伸長～開花期)	C剤 (茎葉伸長停止～収穫期)
治療・保護効果混用剤	フォリオゴールド リドミルゴールドMZ	プロポーズ顆粒水和剤 リライアブルフロアブル ホライズンドライフフロアブル プリザード水和剤 フェスティバルM水和剤 エキナイン顆粒水和剤 ザンプロDMフロアブル	
保護剤(長期残効剤)			ライメイフロアブル レーバフロアブル ランマンフロアブル フロンサイド水和剤
保護剤			ダコニール1000 マンゼブ水和剤 銅水和剤

○病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせは、電話でお願いします。

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

